

中堅・中小企業向け
オープン・アセスメント研修のご案内

社内の人材を最大限に活動させて事業成果を向上させること、そして次世代を育成し、さらなる発展の基盤を作ることは、中堅・中小企業経営者の大きな課題です。

企業は「人」なりと言われて久しい。環境変化の激しい昨今、本来の「人」の力を伸ばし、企業の成長に繋げていくための仕組みと仕掛けが今、求められています。その基点は、組織にいる「人」個々の能力や特性を知ることから始まります。

こんな問題はありませんか？



中小、中堅企業における社員育成の課題

現在の課題

- ・ 自社の社員の能力レベルを把握する
- ・ 成果の出ない社員に対しての効果的な指導方法を持つ
- ・ 新しい組織や管理者登用の選択基準を明確にする

将来への課題

- ・ 経営層に育成したいと思う社員の選択やその潜在能力を把握する
- ・ 次世代に注力する能力分野を明確化する
- ・ 世襲経営か能力主義かを明確にし、不足する力を補う人材登用の基盤を作る

オープン・アセスメント研修の意義

企業の将来に向かい、「人」の能力を客観的な目で評価し、当人の自己認知を深め、組織の力を高めるために経営者や管理者が課題を共有する方法が「ヒューマン・アセスメント」です。ヒューマン・アセスメントは、訓練された専門講師が、科学的な方法によって人の能力レベルや個人的特性について測定するものです。

オープン・アセスメント研修とは、複数の企業から参加者を募り、従業員の多い大手企業でしか実施できなかったヒューマン・アセスメントを、共同開催型で行う研修です。この特徴は、大企業と同等の品質のサービスを低コストで提供されること、狭い世界に陥りがちな中小企業のビジネスマンに幅広い異業種交流の場を提供することを主眼としています。



左図に示す通り、外部講師による公正な社員能力評価を行うことは、経営者、管理者、受講者それぞれの視点から、意味のある情報を収集することができます。

オープン・アセスメントの特徴

1. 複数の企業の社員が一堂に会し、実際のマネジメント場面を想定した様々な演習に取り組む
2. 専門講師（評価者）が、そこで発揮された行動や成果をもとに個人別の能力特性を診断する
3. 講師からの具体的なフィードバックにより、今後の能力開発や行動の変容へのきっかけとする
4. 職場を離れ、他社の方と共に演習に取り組むことで、自身の特徴や課題を認識する機会とする
5. 参加企業向けには個人別レポートが提出され、人事評価、人材開発に活用できる
6. 土曜日1日完結の研修プログラムにより、業務に支障なくリーズナブルな金額で参加できる

測定する能力要件の例

（右図ご参照）

ご参加方法

費用：50,000円/人（税別）

実施日程：5月29日（土）

場所：東京都品川区大崎

お申込み、お問い合わせは下記にご連絡下さい。

HINet アガミー ヒューマン・アセスメント研究会

assessment@hinetwork.net

担当：伊藤

品川区上大崎 3-5-8-806

TEL:03-5449-1766

クラスター	能力要件	定義
思考能力	企画構想力（ビジョン・戦略構想力）	将来を企画構想できる。発想が豊かで先見性がある
	情報理解力	情報の理解が早く正確
	問題分析力	問題の分析が確実、深く考える、論理的である
	ターゲット設定力	将来に向かって、新たな取り組みのターゲットを設定する
	実行計画力	やるべきことを計画に落とし込める
	実行管理力	点検・確認しながら物事を進められる
対人能力	対人主導力	人に対する影響力がある
	対人理解力	人の真意や気持ちを理解できる
	多様な活用（活用）	異議や異なる価値観を尊重しながら学ぶことができる
	利害調整力	利害を調整しながら、交渉することができる
意思・行動	動機づけ育成力	人を動機づけたり、人を育成することができる
	高意欲志向性（挑戦性）	高い目標に挑戦している
	決断力	困難もしくは不確実な状況下でも、自らの責任で断断に決断する
	執着不屈性（究極力）	最後まで諦めない
	自律一貫性	信念に基づき一貫した行動を取る
柔軟性	状況変化に機敏に対応する	